

チェルノブイリ事故から学ぶ
ベラルーシの今...これからの日本



川根真也さんの ベラルーシ訪問・報告会

川根真也さんプロフィール

埼玉県公立中学校理科教諭。

2011年3月11日から地震と原発の事を調べ 情報を発信。

子どもたちを放射能から守るために様々な活動を行っている。

内部被ばくを考える市民研究会」代表。

2013年3月17日から3月23日の7日間ベラルーシを訪問し、チェルノブイリ事故から27年経った実態を知らせる報告会を全国各地で行っている。

川根さんの豊富なデータと最新情報は、
原発事故による放射能汚染から子ども
たちを守る手がかいとなると考え、
報告会を企画しました。
みなさんのご参加をお待ちしています。

日時：7月14日（日）14：00～16：00

会場：生涯学習センター 多目的室
〒359-0042 所沢市並木6-4-1 TEL 04-2991-0303

アクセス：西武新宿線『航空公園駅』東口より徒歩約17分（1.3km）
『航空公園駅』東口より西武バス「並木通り団地」行き、
「新所沢駅東口」行き ※東門すぐ近く
「エステシティ所沢」行き、「所沢東口」行き
『秩父学園入口』下車徒歩1～5分

主催：「子どもたちの未来と教育を考える会」

後援：「所沢・市民放射線測定室（ところぼ）」
「所沢・福祉と教育を問い直す会」

参加費：無料

保育有：要予約（下記問い合わせ先へ）

問い合わせ：「子どもたちの未来と教育を考える会」
中山（04-2948-6055）

